



社協だより

かこがわ

2026 Mar.

3

No.294

編集・発行：社会福祉法人
加古川市社会福祉協議会

Let's! go! こども食堂

こどもと一緒に参加できる居場所が増えています



市内こども食堂情報は
コチラ



開催カレンダー



こども食堂情報



こども食堂レインボー

(別府町)

じゃがいもの寄付があり
ポテトチップスを作りました。
できたてポテトチップスを
みんなでいただきました。



あかほねちゃん
社会福祉協議会

もくじ

地域の虹	2	赤い羽根共同募金	6
ボランティアナビゲーション	3	善意銀行だより・公共施設等予約システム	7
社協フェスタ報告・大型絵本	4	お知らせ	8
終活相談・トライやる	5		

この広報紙は皆さまからの赤い羽根共同募金配分金の一部でつくられています。

地域の虹

「地域の虹」では、ささえあいの地域づくりを進める市内12中学校区ごとの「ささえあい協議会」の取り組みや、地域のさまざまな住民主体の活動などについて皆さまにお届けしています。

今回の「地域の虹」では、平岡町山之上にある“お宝”をご紹介します。

「山の上の小さな地域博物館」

「山の上の小さな地域博物館」は、山之上の住民から寄せられた思い出の詰まった宝物や、地域のなつかしい写真や資料を展示しています。展示物を見ながら、昔なじみの仲間や訪れた人が交流できる博物館です。

※開館日：毎週日曜日13:30～16:00（入場無料）



博物館でのイベント体験

大正時代から昭和初期ごろまで使用されていた足踏み式脱穀機を使った農業体験や、いろいろな形のしめ縄づくり体験なども実施しています。こどもから高齢者まで多世代の方々が季節を感じるイベントを楽しまれています。

和文タイプ（タイプライター）の展示



この和文タイプで地域活動の新聞を作成していました。



焼き芋イベントの様子

地域の歴史と文化を学び、人とつながる場所に…

ここ以外にも、地域の思い出や歴史が詰まった地域博物館がたくさん存在します。そんな地域博物館から広がって、いろいろな人が交流し、つながっていくと良いと思います。地域の歴史や生活文化の良さが残っていると、人とのつながりも広がり、自然に支え合える地域になるんじゃないかなと思います。

(博物館館長 木戸 久裕さん)

地域で活躍している人、グループ、すてきな活動を教えてください。

市内のささえあい協議会では、今すでにある地域活動、活用できる場所など、社会資源の把握に努めています。地域で活躍している人やグループ、開放されているスペースなど、ささえあい活動に生かせる情報をお寄せください。

問合せ先：地域福祉推進係 TEL：079(424)4318(代)

ボランティアナビゲーション

No.
123

～ボランティアセンター 登録グループのご紹介～

🌸ホスピスボランティア「ガーベラの会」🌸

ホスピスボランティアとは、がんや重い病気などで終末期を過ごす人とその家族が、残された時間をより安らかに、その人らしく過ごせるよう寄り添うボランティアのことです。

ガーベラの会は、「ホスピスボランティア養成研修」で専門的な知識を習得したボランティアが、医師や看護師と協力しながら、患者さんご家族に、穏やかな時間を過ごしていただけるよう、傾聴や寄り添いのほか、壁画の飾り付けなどの活動をしています。

<定例会>

日時 毎月 第4木曜日 13:30～15:30

場所 加古川市総合福祉会館

<活動>

日時 不定期（月2～3回程度）

場所 県立加古川医療センター(神野町)
特別養護老人ホーム せいりょう園(野口町)



ホスピスボランティア養成研修 参加者募集

医療現場においては、医師や看護師などの専門職に加え、患者さんやご家族に寄り添うボランティアの存在が大きな力となっています。この研修は、終末期を過ごす人にそっと寄り添う「ホスピスボランティア」の養成を目的に開催します。

日時 令和8年4月23日（木）～令和9年2月25日（木） 14:00～15:30
毎月第4木曜日 全10回(8月は除く)

場所 加古川市総合福祉会館

内容 ホスピスボランティアの基礎知識と役割について

対象 高校生を除く18歳以上で、全日程に参加でき、受講後、積極的にボランティア活動に参加する意欲のある人 ※市内在住、在勤の人を優先

定員 20人

参加費 1,000円（資料代）

講師 加古川緩和ケア連携研究会

協力 ホスピスボランティア「ガーベラの会」

申込み 3月2日(月)から受付開始します。下記へ電話でお申し込みください。
(土日祝を除く9:00～17:00)

【問合先】

加古川市ボランティアセンター

(まちづくり・ボランティア推進係)

TEL:079(424)4318(代) FAX:079(425)4711

メール:kakogawa-vc@kakogawa-shakyo.jp



ボランティアセンターHP



LINE公式アカウント

社協フェスタ2025を開催しました！

令和7年12月7日(日)、市民の皆さまに福祉を身近に感じ、社協の活動を知っていただくことを目的に、「ふくくん かこちゃんと一緒に！社協フェスタ2025」を開催しました。当日は天候にも恵まれ、多くの方にご来場いただき、会場は笑顔と交流の輪が広がりました。



ふくくん かこちゃんと撮影会



ステージ



啓発コーナー



販売コーナー



お弁当販売



ゲームコーナー



体験コーナー

ご協力いただいた皆さま、そしてご来場くださった皆さまに心より感謝申し上げます。
これからも社協では、**地域がつながり、誰もが安心して暮らせるまちづくり**に向けて取り組んでまいります。

みんなで楽しめる！

大型絵本を増やしました。

ご家庭や地域の子育て広場やサークル活動でいつもとちょっと違う読み聞かせを楽しんでみませんか？

大型絵本は、たくさんの子どもたちの前で読み聞かせができます。

大型絵本は加古川市総合福祉会館の2階フリースペースにあります。

貸出を希望される方は、加古川市総合福祉会館の総合案内にお声かけください。



対象 市内の子育て広場およびサークルなど（個人への貸出も可）

貸出期間 2週間 **利用料** 無料

貸出冊数 1回につき3冊まで

問合せ先 加古川市総合福祉会館 総合案内

TEL:079(424)4319

（祝日・年末年始を除く9:00～17:00）

※大型絵本の購入は、皆さまからご協力いただいた赤い羽根共同募金の一部を活用しています。

終活相談窓口のご案内 (加古川市成年後見支援センター)

加古川市成年後見支援センターでは、終活に関する窓口を開設しています。

最期の時を安心して迎えるために『エンディングノート』を使って悩みごとなどを整理することにより、皆さまの終活をサポートします。(エンディングノートは当センターでも配布しています。)

専門相談では、遺言や相続、死後事務などといった法的な相談や終活に関する福祉サービスの利用などの相談を受け付けています。

◆職員による相談：月～金曜日 9:00～17:00 (予約優先)

◆終活に関する専門職による無料専門相談

(2週間前までに要予約)

開催日時 (1回30分程度、時間はいずれも、13:30～16:30)

第1水曜日 司法書士、社会福祉士 第2水曜日 司法書士

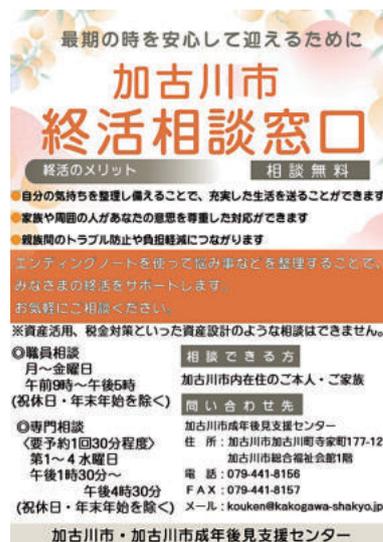
第3水曜日 弁護士、社会福祉士 第4水曜日 弁護士

※資産活用・税金対策といった資産設計のような相談は不可。

※いずれも、祝休日・年末年始を除く。

問合せ先 加古川市成年後見支援センター(権利擁護支援係)

TEL:079(441)8156 FAX:079(441)8157



最期の時を安心して迎えるために
加古川市 終活相談窓口
終活のメリット 相談無料

- 自分の気持ちや整理し備えることで、充実した生活を送ることが出来ます
- 家族や周囲の人があなたの意思を尊重した対応ができます
- 親族間のトラブル防止や負担軽減につながります

エンディングノートをを使って悩み事などを整理することで、みなさまの終活をサポートします。
お気軽にご相談ください。

※資産活用、税金対策といった資産設計のような相談はできません。

◎職員相談 月～金曜日 午前9時～午後5時 (祝休日・年末年始を除く)	相談できる方 加古川市内在住のご本人・ご家族
◎専門相談 (要予約1回30分程度) 第1～4水曜日 午後1時30分～ 午後4時30分 (祝休日・年末年始を除く)	問い合わせ先 加古川市成年後見支援センター 住所：加古川市加古川町寺家町177-112 加古川市総合福祉会館1階 電話：079-441-8156 FAX：079-441-8157 メール：kouken@kakogawa-shakyo.jp

加古川市・加古川市成年後見支援センター

生徒たちの豊かな人間性や社会性をはぐくむ

『トライやる・ウィーク』 令和7年11月10日(月)～14日(金)

『トライやる・ウィーク』の体験活動として、氷丘中学校から2年生2人の生徒さんが社協に来てくれました。期間中さまざまなプログラムに参加し、社協が取り組む地域福祉のお仕事について学んでもらいました。



車いす体験学習



花壇の手入れ



社協フェスタの飾り付け製作

地域の人と交流する場面では、生徒さんから積極的に声をかけたりサポートしたりと、笑顔あふれる姿がとても印象的でした。今回の体験を通して、少しでも地域福祉や人とのつながりの大切さを感じてもらえれば嬉しいです。

これからも、社協では地域の未来を担うこどもたちの学びの場づくりに取り組んでまいります。



赤い羽根共同募金のご報告とお礼

令和7年度も、赤い羽根共同募金にご協力いただき、厚くお礼申し上げます。
皆さまから寄せられました募金は、**総額 20,910,874円** でした。
この募金は令和8年度、市内の地域福祉活動や県内の福祉施設・団体の活動などに活用させていただきます。



©ふくくん・かこちゃん

赤い羽根 ご協力法人のご紹介〈追加分〉

令和7年度も法人募金におきましては、多くの企業・団体などの皆さまにご協力いただき本当にありがとうございました。下記のとおりご協力いただいた皆さまをご紹介します、お礼に代えさせていただきます。

東加古川ライオンズクラブ (令和7年11月~12月末までの実績)

これまでの法人募金につきましては、社協のホームページからでもご確認いただけます。→



令和7年度共同募金の助成を受けた団体から『ありがとうメッセージ』が届いています。



- (前略)(修学旅行)扶助の交付を受けての購入物によって、快適に過ごすことができました。(中略)共同募金への協力についても意識が上がっています。今後、自分たちと同じような家庭の後輩にも、気持ちのよい修学旅行の参加ができるように共同募金に協力してくれそうです。修学旅行扶助について、感謝申し上げます。(市内中学校)
- (敬老会の実施は)「地域に開かれた福祉施設」ということで皆さまに参加していただき児童養護施設を更にご理解いただくことを目的にしている活動のひとつです。高齢者と入所児童が交流する場となりました。共同募金にご協力いただいた市民の皆さまに心から感謝申し上げます。ありがとうございました。(市内児童養護施設)
- この度は共同募金の助成金により、(全盲の講師による)講演会を開催することができました。ありがとうございました。参加者にとって、明日からの人生を前向きに捉え、一歩踏み出す勇気を与えてくれる心に響く素晴らしい講演会でした。またこのような講演会を開催したいと思いますので、よろしく願いいたします。(市視覚障害者福祉協会)

【問合先】加古川市共同募金委員会(事務局：加古川市社会福祉協議会)
TEL:079(424)4318(代)

有料広告で福祉に貢献

お一人おひとりに寄り添う介護 自分らしい豊かな生活

鶴林園の仕事お見せします

- ・働きやすい職場環境
- ・働き方改革への挑戦
- ・人材育成と研修制度
- ・伝統継承と新たな試みへの挑戦



高齢者総合福祉センター
社会福祉法人 **鶴林園**
昭和43年設立



(令和7年12月1日～令和8年1月31日取り扱い分) (敬称略)

●預託状況一覧

氏名・団体名	金額(円)	氏名・団体名	金額(円)	氏名・団体名	金額(円)
匿名	100,000	加古川友の会	10,000	いなみ野学園 グラウンドゴルフ部	10,000
匿名	23,000	大國団地朗友会 グラウンドゴルフ同好会	2,050	加古川福音ルーテル教会	32,000
浄土真宗本願寺派 仏教婦人会連盟加古川組	50,000	高見	10,000	チャッピー	2,000
匿名	3,000,000	匿名	14,651	田頭文高	23,713
ひおかPCサークル	46,047	橋本慎吾・真由美	10,000	U . N	3,000
U . N	3,000	みやび会ダンス	16,148	美乃利シニアクラブ	2,000
いなみ野学園謡曲部	8,000	川柳ニューサロン	3,000	川柳ニューサロン	3,000
匿名	1,500	遺品整理のプラバーズ	3,000	T. ヒロシ	1,000
二俣町内会	7,560	匿名	30,000	加古川商工会議所女性会 第29回チャリティー靴下まつり	83,825
チャッピー	2,000	中島省悟	10,000		

〈小計〉(29件) 3,510,494 円 〈令和7年度累計〉(113件) 6,946,733円



加古川市総合福祉会館の予約方法が変わりました。

加古川市総合福祉会館は、加古川市の公共施設等予約システムに対応し、インターネットからの予約が可能になりました。ご自宅や外出先から、空き状況の確認・予約申し込み・利用料金の支払いまで、すべてオンラインで完結します。(24時間予約申し込み可能)

ご利用には加古川市公共施設等予約システムへのID登録が必要です。(IDの登録には、個人の場合は身分証明となるマイナンバーカードか運転免許証といった公的書面を、団体の場合は規約などをご提示いただく場合があります。)

オンラインでできること

- 空き状況の確認
- 予約申し込み
- 利用料金の支払い

オンラインでの支払方法

- クレジットカード決済
- PayPayなどキャッシュレス決済

利用登録は以下の
二次元コードから



詳しくはコチラ

窓口での手続き

- 今までどおり、窓口で予約・申請・現金での支払いもご利用いただけます。

※オンライン予約ができない期間もあります。(予約予定日の3カ月前9時以降から申請可能です。休館などの状況により、変動する場合があります。詳しくは加古川市総合福祉会館へ直接お問い合わせください。)

問合せ先 加古川市総合福祉会館 総合案内 TEL:079(424)4319 (土日祝・年末年始を除く)

---有料広告で福祉に貢献---

**兵庫県の老人ホームを
完全無料でご紹介**

詳しくはこちら
0120-21-8960

受付時間：8:30～17:30(月～金)
<https://hyogo-lifepartner.co.jp>

兵庫ヤクルトグループ運営会社
株式会社ライフパートナー
シニアホーム紹介サービス 円か
兵庫県神戸市西区玉津町高津橋137-1 兵庫ヤクルト

「老後の安心を支えます」
介護のことはなんでも
ご相談ください。
共に働く仲間も募集中!

加古川市平荘町山角1038-4

社会福祉法人福竹会
TEL 079-428-1765 FAX 079-428-0953

ホームページ Instagram

お知らせ

募集

地域づくり応援助成

共同募金
配分金事業



助成対象 市内での福祉活動を目的としているボランティア活動団体・市民活動団体・NPO法人
(社協から他の助成を受けている場合は対象外)

助成額 1団体 2万円(全団体一律同額)
※申請団体数により減額する場合があります。

申請条件

- ・令和8年4月1日～令和9年3月31日の間で活動を12日以上行っていること
- ・活動拠点および活動地域が市内であること
- ・構成員が5人以上であること
- ・活動目的、内容がメンバー間に限定されず公益性があること

申請方法 4月1日(水)～5月29日(金)に申請書類を社協へご提出ください。

※詳細については、加古川市総合福祉会館・市内公民館などで配布しているパンフレットをご覧ください。社協のホームページからもダウンロードが可能です。

募集

社会福祉活動助成

共同募金
配分金事業



助成対象 市内の福祉施設、福祉団体など(社協から他の助成を受けている場合は対象外)

助成額 1団体 上限 10万円(助成は経費の7割以下とし、自己資金が必要です。)
※共同募金運動の実績に応じて減額する場合があります。

申請条件

- ・高齢者を対象とする活動
- ・乳幼児・児童・青少年を対象とする活動
- ・障がい児・者を対象とする活動
- ・その他、住民全般の地域課題を解決するための活動

申請方法 4月1日(水)～5月29日(金)に申請書類を社協へご提出ください。

特記事項 今回募集するのは、
令和9年度(令和9年4月1日～令和10年3月31日の1年間の活動)の要望です。

※詳細については、加古川市総合福祉会館・市内公民館などで配布しているパンフレットをご覧ください。社協のホームページからもダウンロードが可能です。

兵庫県ボランティア・市民活動災害共済

安心してボランティア活動に取り組んでいただけるよう、万が一の事故に備える年間保険です。

補償内容 ボランティア活動中の①**傷害補償**(本人のケガ)、②**賠償責任補償**、③**見舞金**がセット

加入対象者 ボランティア活動をしている人

掛け金 1人500円(年額)

補償期間 4月1日～翌年3月31日(令和8年度の加入は3月2日から受付け開始)
※4月1日から加入を希望の場合は、3月31日までにお申込みください。
※年度途中の受付は、翌日からの加入となります。

加入方法 申込票に必要事項を記載の上、掛け金を添えて社協窓口でお申込みください。

問合先:まちづくり・ボランティア推進係(土日祝・年末年始を除く9:00～17:00)
TEL:079(424)4318(代) FAX:079(425)4711

社会福祉法人 加古川市社会福祉協議会

〒675-8577 加古川市加古川町寺家町177-12(加古川市総合福祉会館内)
TEL:079(424)4318(代) FAX:079(425)4711



ホームページ



フェイスブック



インスタグラム

■住民基本台帳人口 255,592人(男性124,957人/女性130,635人)
■年少人口(14歳まで) 29,423人(男性15,256人/女性14,167人)
■高齢者人口(65歳以上) 74,287人(男性32,358人/女性41,929人)
■高齢化率 29.06%(令和8.1.1現在)